

★=★=====★=★

『フォスター・フォーラムだより』 No.5 2012年8月31日

発行：不定期

★=★=====★=★

★—★ CONTENTS ★—★

1. 金融庁・投信法 WG 報告
2. 運用報告書に関する緊急フォーラム(7/20 開催)の報告
3. 編集後記

★—★—————★—★

1. 金融庁・投信法 WG 報告

投信法 WG は、前半戦が7月3日に終了しましたが、中間論点整理と第7回の WG の議事録が、金融庁の HP にアップされています。

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/base_gijiroku.html#toushi

本 WG は9月末から再開されるとのこと。

後半戦では、①運用報告書制度の見直し、②リスク表示、③商品規制の導入の是非が主なテーマとなるようです。

2. 運用報告書に関する緊急フォーラム(7/20 開催)の報告

7月20日に、「投資信託の運用報告書と情報開示のあり方を考える会議」と題する緊急フォーラムを開催しました。

急な呼びかけにもかかわらず、7月20日には18名が参加、“私からの提言”への寄稿者も合わせると、26名が意見交換しました。

個人投資家だけでなく、ファイナンシャル・プランナーやファンド・アナリスト、ジャーナリストや弁護士、投信計理の実務担当者等、実に様々なバックグラウンドの方々が参加してくださいました。

同会議の議事録と有志による“私からの提言”を報告書(71頁)にまとめ、8月16日に金融庁の投信法 WG の事務局と投信協会に提出しました。

提言の要旨メモを当メールに添付しますので、ご覧ください。

(報告書は当会ホームページ <http://www.fosterforum.jp> でお読みいただけます。)

優れたファンドが投資家によって選択され育っていく市場を育てるための鍵が情報開示であり、受益者が読める・読みたくなる運用報告書づくりは、その第一歩

であると改めて確認しあいました。

本報告書が、運用報告書制度の見直しに関わる方々に広く読まれ、さらに活発な意見交換につながることを期待しています。

緊急フォーラムでの意見交換に基づき、投信利用者の視点からの運用報告書案を近日中に発表させていただく予定であります。ご期待ください。

3. 編集後記

今回、金融審の投信法 WG で知り合ったご縁で、投資信託事情の島田知保さんとファイナンシャル・プランナーの竹川美奈子さんのお力を借りて「7・20 緊急フォーラム」を開催することができました。様々なバックグラウンドを持つ、投信を愛しだからこそ投信の現状を深く憂う人々が集い、意見交換会は多いに盛り上がりました。

報告書の前半部分は、意見交換会での参加者の発言記録です。生まれて初めて録音の書き起こしを経験しましたが、正直、結構大変でした。でも、投資信託になじみのある方にもそうでない方にも、何が問題なのかを分かっていただけ、面白い読み物になったと思っています。

後半部分には、言い足りなかった、あるいは、7月20日に夜には参加できなかったが発言したいという方々からの意見や提案を、“私からの提言”として紹介させていただきました。こちら、なるほどと感心させられる提言ばかりです。是非、フォスター・フォーラムのホームページにアクセスいただき、報告書にお目通しいただければ幸いです。

(報告者：永沢裕美子)

★=★=====★=★

このメールマガジン及び当会の活動についてのご意見・ご質問等は、下記ページの意見フォームからお願いいたします。なお、このメールマガジンは当会メンバーがお名刺交換をさせていただいた方々にお送りさせていただいております。大変恐れ入りますが、配信がご迷惑な場合も下記ページからご連絡をお願いいたします。

メールアドレス：foster@fosterforum.jp

★=★=====★=★

発行元／フォスター・フォーラム（良質な金融商品を育てる会）

<http://www.fosterforum.jp/>